

## PRESS RELEASE

2022年6月9日  
アルプスアルパイン株式会社

---

ソフトウェア開発における品質要求対応および品質管理体制が認められ

### ネットワークプレイヤーアプリ「Share to Care」が 日本で初めてソフトウェア JIS 認証を取得

---

アルプスアルパイン株式会社（TOKYO:6770、社長:栗山 年弘、本社:東京都、以下「アルプスアルパイン」）が開発した、音楽や動画、写真などを異なる端末間で共有して楽しむことができるネットワークプレイヤーアプリ「Share to Care (S.t.C)」が、2022年6月9日にソフトウェア JIS 認証（JIS X 25051 に基づくソフトウェアやデータなどの電磁的記録に関する JIS マーク認証）を取得しました。本認証は、日本を代表する第三者認証機関である一般財団法人日本品質保証機構（以下「JQA」）により審査され認証が授与されるものです。同アプリ開発におけるソフトウェアの品質要求対応や品質管理体制が認められました。なお、2019年7月の電磁的記録に関する JIS マーク表示制度発足以来、同認証の取得はアルプスアルパインが日本で初めてとなります。

アルプスアルパインでは、さまざまな市場で今後さらに重要性の高まるソフトウェア開発において、引き続き高い品質を追究するとともに、ソフトウェア人財の採用・育成にも注力して開発体制強化を進めることで、ハードウェアとソフトウェアを融合した機能デバイスの開発を加速させ、社会に新たな価値を提供してまいります。

◆ ◆ ◆

#### 認証取得の背景

近年では、産機や工場、都市などの IoT（Internet of Things）化推進や CASE（Connected, Autonomous, Shared & Services, Electric）をはじめとした自動車業界における技術革新の加速により、あらゆるものがインターネットに接続され新たな価値を生み出しています。これに伴い、それらシステムを制御するソフトウェアの重要性が増しています。さらには、企業における業務のデジタル化・DX 実現のための新たなソフトウェア需要も拡大しており、その品質に対する意識が大きく高まっています。ソフトウェア品質向上のためには、自社視点での改善のみならず、ユーザー視点を意識した付加価値検討や品質要求対応が求められます。

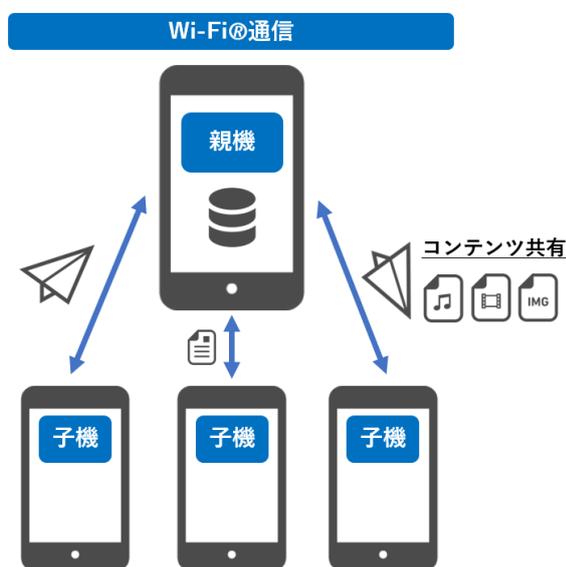
これら市場動向を背景に、アルプスアルパインでもソフトウェア開発比率が高まってきています。過去よりハードウェアのみならず、車載モジュールをはじめとした自社製品向けの組み込みソフトウェア<sup>\*1</sup> 開発や、ナビアプリ「ALPINE SmartX」<sup>\*2</sup> といったアプリケーション開発、またカーナビゲーション開発を通じて蓄積してきたハードウェアとソフトウェアをシームレスかつストレスフリーに動作させるためのシステム設計を行ってきましたが、さらなるソフトウェア開発力の強化が必要不可欠です。そのため現在では、ソフトウェア人財の採用・育成強化に加え、IoT・CASE 領域における先行開発の加速、一般消費者向けのアプリケーション開発などを積極的に行い、ノウハウの蓄積に注力しています。

#### 認証取得の詳細

この度、アルプスアルパインが開発したネットワークプレイヤーアプリ「Share to Care」が、経済産業省や総務省からの登録を受けているマネジメント規格の第三者認証機関である JQA より、ソフトウェア JIS 認証（JIS X 25051 に基づくソフトウェアやデータなどの電磁的記録に関する JIS マーク認証）を取得しました。本認証の取得にあたっては、ソフトウェア評価を行う JNLA<sup>\*3</sup> 試験所として国内で初めて登録された株式会社日立ソリューションズ・クリエイト

(本社：東京都品川区、取締役社長：竹田 広光) が規格への適合性評価を実施し、同アプリのソフトウェア開発における品質要求への対応や品質管理体制が認められたもので、2019年7月の電磁的記録に関する JIS マーク表示制度発足以来、同認証の取得はアルプスアルパインが日本で初めてとなります。

「Share to Care」は、スマートフォンやタブレットなど各種デバイスに保管された音楽や動画、写真などを Wi-Fi®通信により家族や友人とデータ共有して楽しむことができるネットワークプレイヤーです。通信環境が整っていれば、どこでもだれとでもデータコンテンツによる盛り上がりや感動といった多彩な体験を共有して、空間の一体感を醸成することができます。また、車室内においては、後部座席に座る子供のお世話を活用することも想定。子供側の端末に搭載されたカメラを活用した子供の様子モニタリングのほか、音楽や動画を他端末からリモートで操作してすることも可能。Google Play では既に公開しており、今後 App Store でも公開予定です。



アプリの仕組み (イメージ)

※「App Store」は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

※「Google Play」は、米国およびその他の国で登録された Google LLC の商標です。

## 今後について

ユーザーの体験価値に加えて、本認証の取得により保証されたソフトウェア品質の高さを訴求しながら、グローバルで「Share to Care」の拡販を進めます。また、実際に同アプリをご利用いただいたお客様の声を収集・分析することで、顧客体験価値を高める新たな機能の拡張を検討。ユーザーが「簡単・楽しく・何処でも・安心して」さまざまな体験を共有・共感できるプラットフォームを目指します。

加えて、さまざまな市場で今後さらに重要性の高まるソフトウェア開発において、同アプリほか各種製品開発で培ったノウハウを生かして引き続き高いソフトウェア品質を追究するとともに、ソフトウェア人財の採用・育成にも注力して開発体制強化を進めることで、ハードウェアとソフトウェアを融合した機能デバイスの開発を加速させ、社会に新たな価値を提供してまいります。

- ※1 家電や自動車などの電化機器に内蔵されており、特定の機能を実現するために特化して動作するソフトウェアのこと
- ※2 2020年9月30日発表「ナビアプリ「ALPINE SmartX」を開発、BtoB向けに販売開始」  
[https://www.alpsalpine.com/j/news\\_release/2020/0930\\_01.html](https://www.alpsalpine.com/j/news_release/2020/0930_01.html)
- ※3 Japan National Laboratory Accreditation system の略称であり、産業標準化法（JIS法）に基づく試験事業者登録制度

### 日本品質保証機構について

1957年の設立から、日本のものづくりとサービス産業の発展を適合性評価を通じて支えてきた日本の代表的な第三者認証機関。ISO 9001、ISO 14001をはじめとするマネジメントシステムの総認証件数は国内最多の実績を誇り、PSEマーク（電気用品安全法）やJISマーク（産業標準化法）の試験・認証、計測器の校正、建設材料・機械製品の試験・検査、環境関連の審査など国内最大規模となる多彩なサービスメニューを提供しています。

### 日立ソリューションズ・クリエイトについて

日立ソリューションズ・クリエイトは、日立グループの情報・通信システム事業の一翼を担うIT企業です。金融、社会インフラ・公共、製造・流通など、さまざまな分野でミッションクリティカルなシステムを構築してきた実績があり、それらのノウハウを生かし、幅広い製品・サービスを組み合わせたソリューションが強みです。長年培ってきたモノづくり力をベースに、最先端の技術を積極的に取り入れながら、ソリューションを提供することで、安心・快適で持続可能な社会の実現をめざしています。また、お客さまのベストソリューションパートナーとして、変化を的確に捉え、新たな価値を創出することで、社会課題の解決、お客さまのビジネス変革やDX化に貢献します。

詳細はこちら：<https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/index.html>

### アルプスアルパインについて

アルプスアルパインは1948年の創業以来、数多くのFirst 1・Number 1製品を生み出してきた電子部品および車載情報機器メーカーです。HMI（Human Machine Interface）、センシング、コネクティビティのコア技術およびソフトウェア開発・システム設計力を融合・進化させた製品開発が強みです。製品バラエティは、スイッチやセンサ、通信モジュール、タッチパネル、カメラ用アクチュエータ、パワーインダクタなどのデバイス製品から、車載向け電子シフターやリモートキーレスエントリーシステムなどのユニット製品、ブロックチェーン技術を活用したデジタルキー、物流遠隔モニタリングといったシステム製品、カーナビゲーションやカーオーディオなどの市販向け製品など多岐に渡り、約40,000種類に及びます。世界26の国と地域に110拠点を展開し、これら製品を自動車、エネルギー、インダストリー、その他モバイル機器など民生市場を中心としたグローバル約2,000社のお客さまへ提供しています。

詳細はこちら：<https://www.alpsalpine.com>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>  
アルプスアルパイン株式会社  
コーポレートコミュニケーション部 PR1 課  
五石 裕朗  
〒145-8501 東京都大田区雪谷大塚町 1-7  
TEL 03-5499-8001 (直通)  
[hiroaki.goishi@alpsalpine.com](mailto:hiroaki.goishi@alpsalpine.com)